

2020年2月2日

宛先： Vietnamese Bible To Japan (VBTJ) の
協力教会、宣教団体および神学校の皆様へ

件名： VBTJ 作成のブローチャーの件（サンプル品の送付）
及び、配布のご検討のお願いの件

主の御名を賛美いたします。

いつも在日ベトナム人（外国人）の事を気にかけてくださっている事、またベトナム語聖書とベトナム語訳の三浦綾子さんの書籍を教会施設内に置いてくださっている事に、とても感謝しております。ありがとうございます。今回、ご案内及びお願いがあって、この文書を作成いたしました。

2019年6月にいくつかの教会にて在日ベトナム人への宣教についてお話をして巡ったところ、その全ての教会から；

（1）在日ベトナム人はどこにいるのか？

（2）どのような方法で、教会の中に呼ぶことができるのか？

という質問がありました。

ベトナム人がいる場所は分かっています。それは、企業、大学、専門学校、日本語学校、企業や学校の寮、アジア系レストラン等です。また企業とコンタクトするためには地元の商工会議所や技能実習生監理団体にも声を掛けて行く必要があると思います。しかしそれらの場所は、私たちは稀にしか行かない場所、または、全く行かない場所なのです。すなわち、日本在住者の300人に1名はベトナム人なのに、私たちは在日ベトナム人とひどくズレ違っています。

ベトナム語の聖書や三浦綾子さんの本を置いておいても、そのベトナム人が来なければ宣教はできません。また、実践しておられる教会でも、サポートとなるツールが必要になります。ベトナム語トラクトをとという声もありました。しかし、そもそも関係作りができていないところではトラクトで彼ら彼女らが教会にやってくる可能性は低いのです。

独力では容易ではありません。関係づくりのためには彼ら彼女らに教会に来てもらわなければなりません。そこからスタートです。そのため；

(A) 見やすく保存の効くブローチャーを、中間に立つ組織・団体に配布する事

(B) 日本語・ベトナム語バイリンガルのブローチャーである事

(C) 置いてくださる組織・団体にとって拒否感の薄いブローチャーである事

上記のコンセプトで、マンガ・イラストを多用したブローチャーを開発しました。

添付の通り、内側がグリーンとオレンジと分けて2種類あります。

グリーンのプロローグは年長の信徒が呼びかけている形式です。儒教の文化から来たベトナム人にとって親しみやすく、かつ、中間に立つ企業、学校やレストランからも“宗教は一律お断り”と言にくいものにしてあります。
(仮にですが、雲からのメッセージをシールやマーカーで隠すと、集まるべき場所が教会というだけで、まるで地方公共団体やNPOの活動のようにさえ見えます。)

ただ、教会は多様で、グリーンのプロローグは配布できないところもあるはず。その場合のため“教会が呼びかけの主体”である事を明示したオレンジのプロローグも作成しました。

どちらかのプロローグを近隣の企業、大学、専門学校、日本語学校、企業や学校の寮、アジア系レストランに配る活動を、役員会の中でご検討いただけないでしょうか？

例えばですが、教会員の奥様が、なかなか教会に来ない旦那様に“教会でね、こういう事をやっているのよ”と話して下さって“へえ～、それは良い事だね”という会話があれば、それだけでも既に大変な恵みです。もしかするとこの旦那様がプロローグを職場に持って行き、上司に“得意先のx xさんのところにベトナム人実習生がいましたよね？届けてみましょうか？”などと話が進むかもしれません。

例えば大学生のご息子は留学生課にお願いに行けないでしょうか？家族でベトナム料理屋にディナーに行くのは如何でしょうか？お店にお願いできないでしょうか？このプロローグであれば、在日ベトナム人に関心のあるお友達を教会に誘えるかもしれません。

もし皆様の教会では諸事情あって困難という事であれば、次回の地域の牧師会において近隣の牧師の方々にご紹介いただけないでしょうか？配布が可能な教会もあるはず。 “やってみましょう”とオーダーの際には1枚10円（送料別：北九州市から送付）と、有料になってしまって申し訳ございません。ご容赦ください。

また、もっと多くの教会が協力教会となって、在日ベトナム人が集まる受け皿の教会になっていただきたいと思います。少子高齢化と過疎化で苦しんでいる地方の教会になかなか私たちVBTJの活動が知られていきませんが、そういう教会に私たちの活動が知られていくにはどうしたら良いか、一緒にお考えいただけませんか？

VBTJのこれからの活動にさらなる知恵が与えられますように。また活動に参加する人々が与えられ、一致が与えられますように。更に活動に必要なものがすべて与えられますように、共に祈っていただけるとうれしいです。

皆様の教会、宣教団体、また神学校の上に、主の豊かな祝福と恵みがありますよう、お祈りしています。

感謝とともに、

大塩 英人 VBTJ 代表

homepage; <http://www.vbtj.org/>